

Ⅲ. 2012年度の取り組みについて

- 1.大規模投資の進捗状況
- 2.鉄道事業における安全性・サービスの向上
 - (1) 調布駅付近連続立体交差事業
 - (2) 抜本的なダイヤ改定
- 3.沿線の活性化
 - (1) 京王吉祥寺駅ビル建替え
 - (2) 笹塚における複合ビルの再開発

1.大規模投資の進捗状況

- 鉄道事業における安全性・サービスの向上と沿線の活性化への取り組みを進行。

	～2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
A T C 導 入	2011年度 京王線全線完了	井の頭線 導入完了予定		
調 布 駅 付 近 連 続 立 体 交 差 事 業	2004年度着工	地下線への切替完了 抜本的なダイヤ改定		連立事業完了予定 連立事業完了後、 地上利用に向けた準備開始
京 王 吉 祥 寺 駅 ビ ル 建 替 え	2010年度着工	解体工事・新築工事	新築工事 2014年春開業予定	
笹 塚 に お け る 複 合 ビ ル の 再 開 発	都市計画・事業計画	解体工事	新築工事	2015年春開業予定

2. 鉄道事業における安全性・サービスの向上

(1) 調布駅付近連続立体交差事業

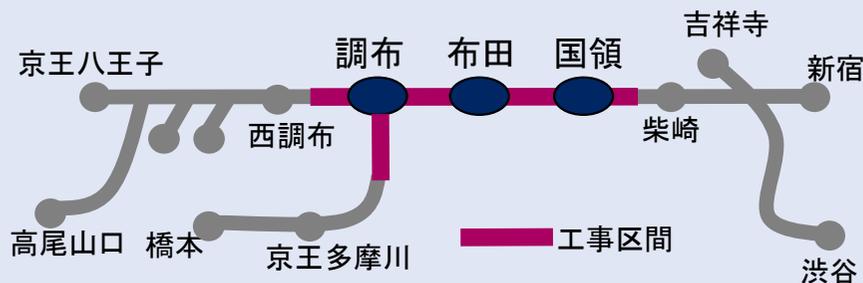
～2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
2004年度着工	地下線への切替完了 抜本的なダイヤ改定		連立事業完了予定 連立事業完了後、地上利用に向けた準備開始

【事業の進捗】

- ・京王線柴崎駅～西調布駅間の約2.8kmと相模原線調布駅～京王多摩川駅間の約0.9kmを2012年8月19日に地下線化。
- ・今後は駅舎の完成や、地上線で使用していた線路などの鉄道施設の撤去、道路復旧工事等を推進し、2014年度末に事業完了予定。

【事業効果】

- 道路交通の円滑化 ⇒ 踏切待ちに起因していた **交通渋滞の解消**。
- 安全性の向上 ⇒ **踏切廃止** による鉄道と道路の安全性向上。
- 地域の発展 ⇒ 鉄道により分断されていた市街地の一体化。
- 利便性の向上 ⇒ 調布駅付近における相模原線上り線と京王線下り線の **平面交差を解消**。

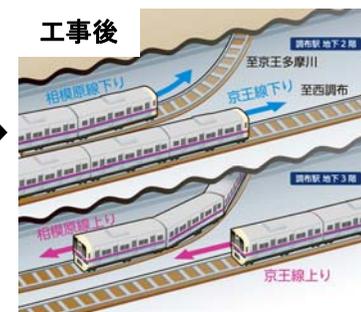
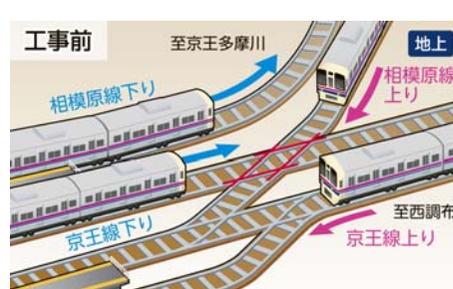


1 交通渋滞の解消



踏切廃止

2 平面交差を解消



これにより柔軟なダイヤ設定が可能となった。

2. 鉄道事業における安全性・サービスの向上

(2) 抜本的なダイヤ改定

■ 速達性向上

- 京王線：相模原線に **特急** 新設
- 井の頭線：平日早朝の **急行** 新設

■ 列車の増発

- 京王線：平日早朝の **特急** 増発
- 井の頭線：平日昼間の **急行**・**各停** の増発

1

速達性向上

列車の増発

2013年2月に抜本的なダイヤ改定を実施

2

深夜時間帯
の
利便性向上

■ 終電時間の繰下げ

- 京王線：新宿から各駅への終電繰下げ
- 井の頭線：渋谷から各駅への終電繰下げ

■ 特急・急行の運転時間帯の拡大

- 京王線：**特急** 運転時間帯の拡大
- 井の頭線：**急行** 運転時間帯の拡大

3.沿線の活性化

(1)京王吉祥寺駅ビル建替え

～2011年度	2012年度	2013年度
2010年度着工	解体工事 ・ 新築工事	新築工事、2014年春 開業予定

- ・井の頭線吉祥寺駅の高架橋・駅改良工事と合わせて建替工事に着手。
- ・2014年春開業に向け、今期は解体工事・新築工事・テナントリーシングを推進。

建替前の様子

【概要】

- 1970年竣工
※2004年に当社が完全所有
- B2～8階建て
- 延床面積 約24,000㎡
- 建物用途 商業ビル



- 建物の老朽化
(築40年を経過)

現状

- お客様の導線を確保
(切替)しながらの建替
工事を推進



解体工事と新築工事を並行して推進
(2012年8月時点写真)

竣工後のイメージ

- 拠点開発による沿線活性化・収益力強化
- 京王グループ各社の事業機会の創出
- 建物・駅の一体改良による安全性の向上



【概要】

- B2～10階建て
- 敷地面積 約 3,400㎡
- 延床面積 約28,000㎡
- 建物用途 商業ビル
- 総事業費 約160億円

3.沿線の活性化

(2) 笹塚における複合ビルの再開発

～2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
都市計画・事業計画	解体工事	新築工事	2015年春開業予定

- ・笹塚駅に隣接する当社グループの京王重機整備(株)が保有するビルの再開発事業。
- ・渋谷区の都市計画に合わせて、街づくりにも貢献し、エリアのポテンシャルを向上。

建替え前の様子

【概要】

- 1967年竣工
- B1～9階建て
- 延床面積22,000㎡

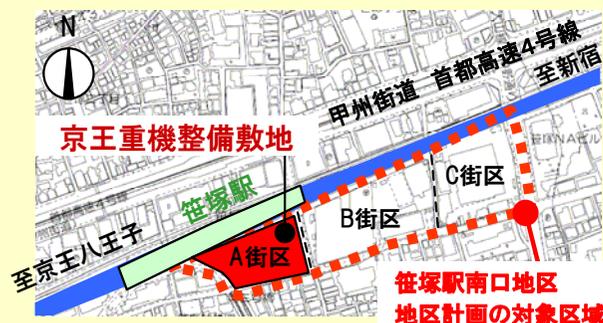


- 建物、設備の老朽化と耐震性能の問題などから建替えを決定

都市計画

(「笹塚駅南口地区地区計画」等)

- 容積および高さ制限の緩和
- 広場の設置や壁面後退



解体工事中の京王重機ビル

再開発後のイメージ



【概要】

- 2015年1月竣工予定
- B2～21階建て
- 最高高さ 約93m
- 延床面積 約38,400㎡
- 商業 1～3階
- 事務所 4～8階
- 住居 10～21階
- 総事業費 約140億円

- 防災性の向上と地域の活性化
- 周辺部の緑化や歩行者空間の整備
- 増床による収益力アップと経営基盤の強化



この説明資料には、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【連絡先】

京王電鉄株式会社

総合企画本部 経理部

齋藤

PHONE : 042-337-3135

FAX : 042-374-9810